

<特別医療費助成制度の内容について>

(H27. 4. 1)

| 区分 | 対象者 | 対象者の範囲 | 所得制限等 | 一部負担金（単位：円） | | | | | | | | | |
|----------|--|---|---|---|----|----|----|----|---------|----------|-----|---------|---------|
| 重度心身障がい者 | 身体障がい者 | ・ 1～2級の身体障害者手帳所持者 | 本人の年間所得額が一定の金額未満の者を助成 [扶養親族0人の場合] 年間 1,595 千円未満 (基準額は扶養親族の数により異なる) * 老齢福祉年金の支給基準を準用 | 1 下記①～③に該当する場合、一部負担金を0円とする。 ① 市町村民税非課税世帯 ※ 自立支援医療の対象者のうち未申請者を除く。 ② 自立支援医療の高額治療継続者（重度かつ継続）に係る当該自立支援医療 ③ 障害者総合支援法等の「境界層」 2 上記1以外の対象者については、本人所得に応じて、1医療機関ごとの月額負担上限額まで総医療費の1割を負担。 [月額負担上限額]（1医療機関ごと） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>通院</th> <th>入院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>2,000 円</td> <td>10,000 円</td> </tr> <tr> <td>低所得</td> <td>1,000 円</td> <td>5,000 円</td> </tr> </tbody> </table> ※ 低所得：本人が市町村民税非課税 3 薬局における負担は無料。 | 区分 | 通院 | 入院 | 一般 | 2,000 円 | 10,000 円 | 低所得 | 1,000 円 | 5,000 円 |
| | 区分 | 通院 | | | 入院 | | | | | | | | |
| 一般 | 2,000 円 | 10,000 円 | | | | | | | | | | | |
| 低所得 | 1,000 円 | 5,000 円 | | | | | | | | | | | |
| 知的障がい者 | ・ IQ35以下の者 ・ IQ50以下で3～4級の身体障害者手帳所持者 | | | | | | | | | | | | |
| 精神障がい者 | 精神障がい者 | ・ 1級精神保健福祉手帳所持者 | | 4 低所得者に対する入院時食事療養費助成は廃止（全対象者共通） 入院 医療機関毎に 1,200 円／日 ※ 低所得者の入院時の自己負担を軽減する。 負担上限：15日／月まで（18,000円／月） 通院 医療機関毎に 530 円／日 ※ 負担上限：4日／月まで（2,120円／月） 薬局における負担は無料。 | | | | | | | | | |
| 特定疾病 | 特定疾病患者 | ・ 20歳未満の国が定める慢性腎疾患、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、内分泌疾患等の患者 ・ 20歳以上の先天性代謝異常（先天性クレチン病、フェニルケトン尿症等）の患者 | 所得制限なし | | | | | | | | | | |
| 小児 | 小児 | ・ 15歳の年度末までの児童 ※28年4月より18歳の年度末の児童までに対象範囲を拡充 | | | | | | | | | | | |
| ひとり親家庭 | ひとり親家庭 | ・ 18歳の年度末までの児童及びその養育者 | 所得税非課税世帯 | | | | | | | | | | |